

令和8年6月22日

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

## 【参加登録受付開始】第26回海上技術安全研究所研究発表会 「海技研の研究開発と社会実装の進展」を 7月24日(金)にハイブリッド方式で開催(公開実験を実施)

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所(所長 平田 宏一)は、日頃の研究成果を広くご紹介するため、7月24日(金)に研究発表会をハイブリッド方式(対面・オンラインの併用)で開催いたします。

今回の研究発表会では、「海技研の研究開発と社会実装の進展」のタイトルのもと、12件の口頭発表(対面及びオンライン)とポスター発表20件(対面のみ)を行います。

また、研究発表会終了後には、公開実験を実施いたします。

参加費は無料ですが、事前の登録が必要になります。

事前登録サイト→[https://www.nmri.go.jp/event/webinar/webinar\\_seminar\\_17.html](https://www.nmri.go.jp/event/webinar/webinar_seminar_17.html)

定員に達し次第、登録を締め切らせていただきます。

### プログラム

7月24日(金)

#### 研究発表会

10:00～10:05 開会の挨拶(所長 平田宏一)

10:05～11:50 セッション1:海上輸送の安全の確保

11:50～13:30 ポスターセッション※1、昼食休憩※2

13:30～14:35 セッション2:海洋環境の保全

14:35～15:20 セッション3:海洋の開発

15:20～15:30 休憩

15:30～16:15 セッション4:海上輸送を支える基盤的技術開発

16:15～16:20 閉会の挨拶(研究統括監 藤原敏文)

#### ポスターセッション

10:00～17:00

詳細プログラム [こちらをご覧ください。](#)

#### 公開実験(定員制)

16:30～17:30

#### 会場(対面)

海上技術安全研究所講堂(東京都三鷹市新川6丁目38番1号)

運営の都合上、下記の定員を設けさせていただきます。

研究発表会:10:00～17:00

(ハイブリッド開催、定員:対面 150 名、オンライン 500 名(先着順))

公開実験:16:30~17:30

(対面開催、定員:30 名(先着順))

※1 ポスターは 10:00~17:00 の間、自由にご覧いただけます。11:50~13:30 の時間帯では、会場での説明を実施いたします。

※2 昼食休憩

当所に食堂はございませんので、昼食はご持参または近隣の飲食店のご利用をお願いいたします。

#### 【公開実験内容】

下記の 2 テーマで公開実験を実施します。

1. 「他船等認識システムにおける情報提示と船員行動の評価」

総合シミュレーションシステムに、認識結果に不確実性を伴う他船等認識システムを組み込んだ自動操船システムを構築し、航行状況を再現したデモンストレーションを公開します。

2. 「アンモニア・軽油混焼時の粒子状物質の捕集と分析」

アンモニアと軽油の混焼時に発生する粒子状物質 (PM) を捕集し、捕集したフィルタの計量・分析の様子と結果を公開します。

<問い合わせ先>

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel:0422-41-3005 Fax:0422-41-3258

E-Mail:info2@m.mpat.go.jp

URL:https://www.nmri.go.jp